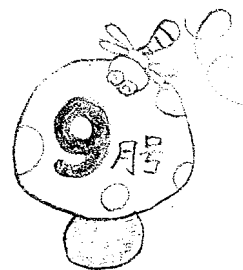


ゆり組だより



平成29年9月20日 ときわ保育園 担当 油原

朝夕は随分涼しくなり、秋の気配が感じられるようになりました。子ども達は運動会に向けて、練習を元気で頑張っています。特に、初めに行なうリレーの練習では、毎回大きな盛り上がりを見せてくれます。ところがある日、途中でバトンが渡らなくなり、中断してしまったことがありました。何がいけなかったのかみんなで考えると、「応援していたら順番が分からなくなっちゃった」、「バトン置としちゃったから」と原因を振り返り、より良くする為に真剣に話し合う姿が見られました。それから「次のちゃんの番だよ!」「前行こう」と声を掛け合ったり、回数を重ねる毎にバトンの受け渡しもスムーズになり、楽しさを感じているようです。ゆりさんにとって今年が保育園生活最後の運動会です。子ども達が十分に力を発揮出来るよう、努めて参ります。

さて、先日散歩に行つたときのことです。遊歩道を通り、田んぼへ出ると、農家の方が丁度稲刈りをしていました。「前より(稲の)背が高くなってるね!」「コンバインがこいいい」と、興味津々で見つめた子ども達。すると、農家の方が稲を数本持ってきてくれ、「見せて!」「これがお米になるんだ」と、じっくり観察していました。

稲を間近で見ると触れて、自然の恵みや、農家の方へ感謝する気持ちが芽生えたようで、嬉しく思いました。今後も食材を見て触れる機会を設け、食べ物の大切さを伝えていくながら、食育へと繋げていきたいです。

